

# 第一次南極観測 越冬隊と犬たち



**無料**

何名でも参加OK

先着350名

## トークショー

一次越冬隊  
犬係

北村氏 × 朝日新聞 南極記者 中山氏

15頭の樺太犬はなぜ昭和基地に残されたのか。  
「タロ・ジロ」の真実のものがたり。

人類未踏の地に挑んだ第一次南極観測隊。誰も経験がない極寒の冬を生き抜くために  
選ばれたのは11人の越冬隊員と樺太犬たちだった。

南極へ旅立つ前の訓練、南極での犬ぞり探検の旅、そして別れ。なぜ、犬たちを連れて帰れなかったのか。

タロとジロとの再会は……映画やドラマでは描かれなかった真実を、半世紀余りを経た今、越冬隊の犬係が証言する。



8/25 日

時間

18:30 開場 19:00 開演  
(公演時間約2時間)

会場

武蔵野公会堂ホール  
東京都武蔵野市吉祥寺南町1丁目6番22号



### 北村 泰一 1次・3次越冬隊

- 1954 京都大学理学部地球物理学科卒業
- 1954-56 京都大学大学院(前期課程・修士)
- 1956-58 第一次南極観測越冬隊・犬係、オーロラ観測
- 1958-60 第三次南極観測越冬隊、タロ・ジロ生存発見
- 1960-62 京都大学大学院(後期課程・博士)
- 1963 同志社大学工学部講師
- 1964-67 九州大学助教授
- 1983 九州大学教授
- 1995 九州大学定年退職、同大名譽教授

朝日新聞  
「ひと」にも登場!  
人気コラムでも  
紹介されています!

ひと

南極観測の歴史と探検を生き抜く第一次南極観測隊員

北村 泰一 次郎

「ひと」に登場した北村泰一氏。南極観測隊の歴史と探検を生き抜く第一次南極観測隊員として、その功績と苦闘を語り、南極の歴史を振り返る。また、南極観測隊の歴史と探検を生き抜く第一次南極観測隊員としての功績と苦闘を語り、南極の歴史を振り返る。



2012年5月4日(金) 朝日新聞朝刊より

### 中山 由美 朝日新聞特別報道部記者 45次越冬・51次夏隊

- 2001 9.11同時多発テロ実行犯の生涯を追ってドイツや中東を取材。長期連載「テロリストの軌跡」(2002年度新聞協会賞)のメンバー。
- 2003-05 45次越冬隊。女性記者で初めて南極観測隊に同行。昭和基地とマイナス80度のドームふじ基地を取材。
- 2008 北極・グリーンランド取材。米国観測チームに同行。
- 2009-10 51次隊。報道初の嶺南探査取材。セールロンダーネ山地の氷上に暮らす。
- 2011~ 東日本大震災の津波被災地、原発事故を取材。
- 2012 北極・グリーンランド取材。日本の観測チームに同行

連載「プロメテウスの翼」(2012年度新聞協会賞、早稲田ジャーナリズム大賞)では、シリーズ「観測中止令」で科学ジャーナリスト賞2012を受賞した。著書に「南極で宇宙をみつめた!」「こちら南極 ただいまマイナス80度」(草思社)、共著で「テロリストの軌跡」(同)、「南極ってどんなところ?」(朝日新聞社)、「プロメテウスの翼」(Gakken)など。

